



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
コード番号 4093 URL <http://www.toho-ace.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 泰夫
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 川上 英規
四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 022-385-7692

—

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	15,825	△7.2	674	8.7	746	7.5	450	18.5
27年3月期第2四半期	17,047	△0.5	620	△12.4	694	△12.4	380	△15.1

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 446百万円(1.4%) 27年3月期第2四半期 440百万円(△17.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	64.55	—
27年3月期第2四半期	54.47	—

(注) 平成27年10月1日付で普通株式5株を1株にする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	27,295	12,235	39.6
27年3月期	27,722	11,946	37.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 10,801百万円 27年3月期 10,484百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 当社は、平成27年10月1日を効力発生日として普通株式5株を1株にする株式併合を実施したため、平成28年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成28年3月期(予想)の期末配当金は4円00銭となり、1株当たりの年間配当金は4円00銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	35,000	△1.1	1,600	△5.6	1,750	△4.9	950	△7.6	—	135.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 平成28年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 ー社 ()、除外 ー社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期2Q	7,004,000株	27年3月期	7,004,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	17,471株	27年3月期	17,313株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期2Q	6,986,570株	27年3月期2Q	6,986,705株

(注) 平成27年10月1日付で普通株式5株を1株にする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成27年6月29日開催の第81回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式5株を1株にする株式併合を実施し、株式併合同日付で、単元株式数を1,000株から100株へ変更しております。なお、株式併合考慮前に換算した平成28年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成28年3月期の配当予想 1株当たり配当金 期末4円00銭 (注1)
 2. 平成28年3月期の連結業績予想 1株当たり当期純利益 通期27円19銭

(注1) 株式併合前に換算した配当額であります。

(注2) 平成28年3月期の年間配当金 (株式併合考慮前) は4円00銭となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済をはじめとした海外景気の減速懸念等により世界経済の先行きは不透明な状況が続いているものの、雇用情勢や所得環境の改善もみられ景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は158億25百万円と前年同四半期に比べ12億21百万円(7.2%)の減収となりましたが、営業利益は6億74百万円と前年同四半期に比べ54百万円(8.7%)の増益、経常利益は7億46百万円と前年同四半期に比べ52百万円(7.5%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億50百万円と前年同四半期に比べ70百万円(18.5%)の増益となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業におきましては、水素は石英加工向けに需要が増加いたしました。溶解アセチレンは公共工事向けに、酸素は造船・鉄鋼向けの需要が減少し、液化石油ガス及び石油類は輸入価格の下落の影響を受け売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は86億35百万円と前年同四半期に比べ9億70百万円(10.1%)減少いたしました。営業利益は前年同四半期に実施した多賀城工場の大規模定期修理がなかったこと等により、8億61百万円と前年同四半期に比べ1億97百万円(29.7%)の増加となりました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業におきましては、生活関連器具は需要が増加いたしました。溶接切断器具の需要が減少したことにより売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は51億41百万円と前年同四半期に比べ3百万円(0.1%)減少、営業利益は58百万円と前年同四半期に比べ15百万円(20.8%)の減少となりました。

その他事業

その他事業におきましては、自動車関連産業への設備投資需要は増加いたしました。機械等の受注が減少したこと等により売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は20億48百万円と前年同四半期に比べ2億47百万円(10.8%)減少、営業利益は1億31百万円と前年同四半期に比べ98百万円(42.7%)の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、272億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億26百万円減少いたしました。この主な要因は、建物及び構築物が増加（5億53百万円）、機械装置及び運搬具が増加（3億45百万円）いたしましたが、受取手形及び売掛金が減少（12億65百万円）、電子記録債権が減少（1億8百万円）したことによるものであります。

負債は、150億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億16百万円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が減少（5億26百万円）したことによるものであります。

純資産は、122億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億89百万円増加いたしました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加（3億11百万円）したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、42億33百万円となり、前連結会計年度末より3億41百万円(7.5%)減少いたしました。

なお、当第2四半期連結累計期間に係る各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、10億60百万円となりました。たな卸資産の増加等により前年同四半期に比べ5億28百万円(33.3%)減少しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、11億63百万円となりました。有形固定資産の取得による支出が増加したこと等により前年同四半期に比べ8億15百万円(234.4%)増加しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、2億38百万円となりました。借入金の返済額の減少等により、前年同四半期に比べ8億83百万円(78.8%)減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は20,470千円減少しております。また、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が20,470千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,586,096	4,244,826
受取手形及び売掛金	7,285,363	6,019,397
電子記録債権	1,859,376	1,750,585
商品及び製品	1,029,899	1,229,353
仕掛品	166,109	451,021
原材料及び貯蔵品	82,013	85,964
その他	344,518	392,243
貸倒引当金	△54,489	△43,045
流動資産合計	15,298,887	14,130,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,600,788	3,154,337
機械装置及び運搬具(純額)	1,237,160	1,582,332
土地	5,719,407	5,721,472
その他(純額)	685,525	546,886
有形固定資産合計	10,242,882	11,005,028
無形固定資産	184,739	175,441
投資その他の資産		
投資有価証券	1,335,852	1,324,366
その他	773,945	767,292
貸倒引当金	△113,678	△106,842
投資その他の資産合計	1,996,120	1,984,816
固定資産合計	12,423,742	13,165,286
資産合計	27,722,630	27,295,631
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,276,179	5,749,810
短期借入金	3,844,000	4,197,000
1年内返済予定の長期借入金	936,276	911,730
未払法人税等	417,396	281,151
賞与引当金	317,714	335,334
役員賞与引当金	15,730	4,330
その他	1,028,029	1,056,445
流動負債合計	12,835,325	12,535,801
固定負債		
長期借入金	1,026,460	655,783
役員退職慰労引当金	416,326	378,250
退職給付に係る負債	1,202,066	1,215,053
資産除去債務	5,257	5,305
その他	291,061	269,876
固定負債合計	2,941,170	2,524,269
負債合計	15,776,496	15,060,070

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	905,452	925,923
利益剰余金	7,136,470	7,447,519
自己株式	△8,911	△9,085
株主資本合計	10,294,010	10,625,357
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190,162	176,237
その他の包括利益累計額合計	190,162	176,237
非支配株主持分	1,461,960	1,433,966
純資産合計	11,946,133	12,235,561
負債純資産合計	27,722,630	27,295,631

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	17,047,812	15,825,910
売上原価	12,316,205	10,997,108
売上総利益	4,731,607	4,828,802
販売費及び一般管理費	4,111,274	4,154,364
営業利益	620,332	674,438
営業外収益		
受取利息	698	682
受取配当金	7,771	13,843
受取賃貸料	37,700	37,943
持分法による投資利益	16,667	17,530
負ののれん償却額	1,205	—
その他	53,619	37,890
営業外収益合計	117,663	107,889
営業外費用		
支払利息	35,908	30,272
賃貸費用	4,470	4,109
その他	3,542	1,847
営業外費用合計	43,922	36,229
経常利益	694,073	746,098
特別利益		
固定資産売却益	9,236	2,680
投資有価証券売却益	—	1,800
特別利益合計	9,236	4,480
特別損失		
固定資産除売却損	6,236	11,663
特別損失合計	6,236	11,663
税金等調整前四半期純利益	697,074	738,915
法人税等	292,446	275,753
四半期純利益	404,628	463,161
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,071	12,197
親会社株主に帰属する四半期純利益	380,556	450,963

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	404,628	463,161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,369	△15,400
持分法適用会社に対する持分相当額	1,142	△1,399
その他の包括利益合計	35,512	△16,799
四半期包括利益	440,140	446,361
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	408,131	437,038
非支配株主に係る四半期包括利益	32,009	9,322

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	697,074	738,915
減価償却費	395,129	422,317
負ののれん償却額	△1,205	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,824	△18,279
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,063	17,619
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,200	△11,400
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△52,443	△38,075
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△10,402	12,987
受取利息及び受取配当金	△8,469	△14,525
支払利息	35,908	30,272
持分法による投資損益(△は益)	△16,667	△17,530
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,800
固定資産売却益	△9,236	△2,680
固定資産除売却損	6,236	11,663
売上債権の増減額(△は増加)	2,382,639	1,374,758
たな卸資産の増減額(△は増加)	△63,634	△488,317
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,184,280	△526,368
その他	△211,319	△3,606
小計	1,951,367	1,485,950
利息及び配当金の受取額	13,146	16,884
利息の支払額	△35,240	△30,866
法人税等の支払額	△340,317	△411,507
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,588,956	1,060,460

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△329,636	△1,148,760
有形固定資産の売却による収入	34,033	3,857
無形固定資産の取得による支出	△37,735	△13,225
投資有価証券の取得による支出	△2,772	△2,691
投資有価証券の売却による収入	—	4,800
貸付けによる支出	△6,000	△20,000
貸付金の回収による収入	1,504	7,638
その他	△7,308	5,110
投資活動によるキャッシュ・フロー	△347,914	△1,163,269
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,102,000	1,399,000
短期借入金の返済による支出	△2,031,000	△1,046,000
長期借入れによる収入	500,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△530,356	△495,223
リース債務の返済による支出	△46,372	△39,722
配当金の支払額	△103,771	△138,567
非支配株主への配当金の支払額	△12,718	△11,390
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△6,350
その他	△28	△208
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,122,247	△238,461
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	118,794	△341,270
現金及び現金同等物の期首残高	4,117,619	4,575,096
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,236,413	4,233,826

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,606,620	5,145,514	2,295,677	17,047,812	—	17,047,812
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,606,620	5,145,514	2,295,677	17,047,812	—	17,047,812
セグメント利益	664,287	74,222	230,131	968,641	△348,308	620,332

(注) 1 セグメント利益の調整額△348,308千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,635,850	5,141,851	2,048,209	15,825,910	—	15,825,910
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,635,850	5,141,851	2,048,209	15,825,910	—	15,825,910
セグメント利益	861,476	58,780	131,846	1,052,102	△377,664	674,438

(注) 1 セグメント利益の調整額△377,664千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。